

武内 美樹さん (山口県下関市出身)
2016年度4次隊 青年海外協力隊
派遣国: スーダン 職種: 理学療法士
2018年8月26日(日) 中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

知恵絞り療育の質向上

アッサラームア
レイクム! ケイフ、
タマーム? (こんに
ちは! 調子はど
う?)

私は今、スーダン
に住んでいる。大多
数がイスラム教徒
であり、公用語はア
ラビア語。アフリカ
と中東の文化が入
り交じった、とても
暑い砂漠の国だ。南
スーダン独立の際
に起こった紛争の



先天性内反尖足の子どもに、変形矯正のためのギブスを巻いているところ

印象が強く、危険な国と思われがちだが、任地である首都ハルツームは至って平和。素朴で、親切なこの国の人たちのおかげで、良い意味で予想を裏切られることの連続だ。

私の任務は、小児リハビリ施設で理学療法士として活動し、療育の質の向上を図ること。赴任して1年3カ月、臨床を行いながら、勉強会の実施を試み、尽力した…つもりである。

というのも目に見えた結果は乏しく、問題は山積みだからだ。現地職員の「困っている人を助けたい」という気持ちは強い。しかし、施設の数が不足しており、患者は当施設に一極集中。そして、効率的に物事を進めることに不慣れな職員たち。患者の数をさばくことで精いっぱいとなり、疲弊しているのが現状だ。

残りの任期は、職員が心にゆとりのある状態で仕事に集中できるよう、物品の整理整頓、予約システムの確立、時間のマネジメントに着目し、労働環境の整備に力を入れるつもりだ。たくさんの人たちに支えられながら、とても貴重な経験をさせてもらっている。この感謝の気持ちを原動力に、「行動しなかった」という後悔だけは残さぬよう駆け抜けたい。